



青年期成人期の方の学習支援

「だめ」「ちがう」「はやく」を言わない学習支援

例えば、こんなことで困っていませんか？



- ☑ 就職したが、人間関係に悩んでいる
- ☑ 金銭管理が難しい
- ☑ 余暇を楽しむ場がない
- ☑ 高校、大学に進学したいが勉強の仕方がわからない
- ☑ 中学、高校での勉強についていけない



こんなことでお困りなら
それはお子さんに合わせた
学習指導ができていない
のかもしれません。

当センターでは、文章の理解、数字の繰り上がり、ソーシャルスキルトレーニングなど、一人ひとりの特性に合わせた学習指導を行っています！

当センターの特徴はここ！

①的確な実態把握を

初回の面接で現在の力を把握し、一人ひとりの特性に応じた指導と今後の方向性をお話しさせていただき、学習指導を開始します。

②セミナー

毎年、春・夏に演習方式でのセミナーを行っています。指導の実際を体験するとともに子どもを見る目が養われます。

③保護者の方もお子さんの

力を引き出せるようになる
保護者の方に指導時の記録係をしてもらい、お子さんがどんなところでつまづくのか、細かく観察してもらうこともあります。

週1回から月1回まで、ご希望に応じて回数を決めます。

利用料 インテーク（初回面接）：6,000円 個別の指導（1回50分）：1回4,000円

卒業はありませんので、何歳まででも通い続けることができます。

NPO法人 山口発達臨床支援センター

山口県防府市自由ヶ丘1-5-7

TEL&FAX (0835) 25-8808

E-mail info@yhattatsu.or.jp

U R L http://yhattatsu.or.jp/

ブログ、facebookでも随時発信中！

まずは
見学に来られませんか？

山口発達臨床

検索

当センターの学習指導

例えば、英語、国語、数学に悩んでいる中学生の場合

ただ単に繰り返しの学習で身に付かないのならば、それは、学びの仕方を変えてみてはどうでしょうか。

- 算数・数学領域はつながっています。小学校段階でのつまづきを振り返ってみましょう。
- 漢字を形として捉えていますか。線の重なりとして捉えていますか。学び方が合っていますか。
- 目と手が協応していますか？
- 記憶の力はどれくらいですか？
- 全体の形と部分の形を見分けられますか？・・・



小学校1年生の最初からひらがなは読めていましたが、線をなぞることもできず、高校生になってしまいました。センター初日に、「は」のひらがなを初めて書くことができました。大人になっても通っています。今は選挙で名前が書けることが目標です。 (20代 男性)

年に数回、青年期の仲間とカラオケや野球観戦等の企画があります。去年は、和食のマナー教室も体験しました。自分たちでやりたいことを先生に伝えています。今度はパン教室で、パンの作り方を教えてもらう予定です。 (20代 男性)



(助世人作)

息子が小学校低学年の時からご指導を受けさせていただいています。自分の木本を言葉で表現できないため、行動で表すのみ、そんな息子のために色々なアプローチと教材で教えていただきました。一番印象に残ったのは、高等部の時にセンターの建物に入れず車から降りない息子に先生は机と椅子を駐車場に持ち出され、夏の熱い中教えていただきました。何がきっかけかある時から建物に入れるようになりました。亀のようにスローな息子ですが、確実に一步一步成長していることを感じます。 (20代男性母)

勉強だけでなく息子の進路を悩む私の相談にも乗っていただきました。就職して8年、卒業した学校での先生は転勤しており、身体のこと等相談に乗っていただいています。 (20第男性母)

NPO法人 山口発達臨床支援センター

山口県防府市自由ヶ丘1-5-7

TEL&FAX (0835) 25-8808

E-mail info@yhattatsu.or.jp

U R L http://yhattatsu.or.jp/

ブログ、facebookでも随時発信中！

まずは
見学に来られませんか？

山口発達臨床

検索